

2006年11月9日

メディシノバ・インク
取締役会長兼社長、CEO
岩城 裕一
(コード番号：4875 大証ヘラクレス)
問合わせ先 経理・管理担当副社長
浅子 信太郎
電話番号 03-3519-5010
E-mail info@medicinova.com

業績予想の修正に関するお知らせ

2006年11月9日 米国 サンディエゴ発 - メディシノバ・インク（米国カリフォルニア州 サンディエゴ、取締役会長兼社長、CEO: 岩城裕一）は、当社の最近の業績の動向を踏まえ、平成18年2月17日（金）に発表いたしました業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成18年12月期通期業績予想数値の修正（平成18年1月1日～平成18年12月31日）

（金額の単位：米ドル）

	営業収益	営業損失	当期純損失
前回発表予想(A)	313,000	40,308,000	35,089,000
今回修正予想(B)	355,000	修正なし	修正なし
増減額(B-A)	42,000	0	0
増減率(%)	13.4	0	0
前期(平成17年12月期) 実績	804,068	30,087,649	25,692,135

2. 修正の理由

当社の営業収益は、主として株式会社 Argenes（本社：東京都、代表取締役社長：上原 勝）とのマスター・サービス契約によるものです。

当社と（株）Argenes 間のマスター・サービス契約は、（株）Argenes がヨーロッパで行う臨床試験を、当社が総合的に監督・助言することを内容としております。当社は、臨床試験の実施により発生する費用およびコンサルティング料を（株）Argenes から受領しており、これが営業収益となっておりますが、臨床試験の費用が予想を上回って発生したため、営業収益の通期予想の数値を上記のように修正いたします。

以上

メディシノバ・インクは様々な疾患領域の新規医薬品の導入・開発・販売に特化する製薬企業です。弊社詳細につきましては <http://www.medicinova.jp> をご覧下さい。メディシノバ・インクの所在地はアメリカ合衆国カリフォルニア州サンディエゴ市ラ・ホイヤ・ヴィレッジ・ドライブ 4350、スイート 950（電話 1-858-373-1500）です。

このプレスリリースには、1995年米国民事証券訴訟改革法(The Private Securities Litigation Reform Act of 1995)に規定される意味での「将来の見通しに関する記述」が含まれている可能性があります。これらの記述には、当社の長期的な成長の見込みが含まれます。これらの記述は、当社の経営陣がその時の状況下において合理的であると判断して立てた前提に基づくものです。このような記述は、臨床試験の結果、共同研究候補機関の市場における影響力、当社が米国証券取引委員会に提出した届出書に記載されているものも含めたその他のリスクや不確定要素など、その多くは当社のコントロールが及ばないいくつかの前提、リスク、不確定要素の影響を受けるものであります。したがって、実際の当社の業績は「将来の見通しに関する記述」に表現される、あるいは、示唆されるものと大きく異なることがあります。